
エルビスの境界

珠魅

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

エルビスの境界

【Nコード】

N8250R

【作者名】

珠魅

【あらすじ】

舞台は自然による鮮やかな色で溢れ返る、美しいエルビスという名の世界。

この世界で生きる博識な万緑の少女と力強い白銀の竜は、共に暮らし、共に考え、共に助け合い、そして共に戦う。

これは彼らの壮絶な運命を描いた、美しくも儂い童話系ファンタジー！

彼らが見つけた答えとは　！？

エルビスの世界

我々は知らねばならない。この世界がエルビスと呼ばれるその所以を。

太古の昔、まだ世界が創造されたばかりの頃の話である。この世界に巨大な隕石が落ちたという話を、皆が一度は耳にしたことがあるだろう。それによって水で満たされていた世界は拓け、大地が生まれ、この世界に生命が芽吹いたのだ。

我等が女神ルイシエルは、その様々な世界の恵みから新たな命の形を作り上げた。故に、父なる火山より生まれし種族は燃え盛るような情熱と闘志を持ち合わせ、母なる海より生まれし種族は静かな慈愛と優美さを合わせ持つと伝えられている。

そして、やがて生命は生命を築く。また新たな命が生まれていく。

その生命の輪廻を繰り返し、この世界は種族と自然とが共存する世界となっていくのだ。

人々はこの世界を“エルビス”と呼ぶ。エルビスとは古の言葉で“数多の夢”を意味していた。美しいこの世界を、人々はエルビスの世界と呼んだのだ。数多の夢の世界だと。エルビスは未来永劫繁栄の絶頂を維持し続けると、夢を絶やさない世界であるようにと、人々はそう願ったのだ。

どうか覚えていてほしい。我らは女神ルイシエルと、このエルビスよって生かされていることを。

そして我々が生きているこのビオツシエル王国は、今日も遠い天
空の彼方へ繋がっているエルビスの境界の下で、永遠の繁栄を授か
っている。

著：フィオナ・ラクターナ

題：ビオツシエル王国記

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8250r/>

エルビスの境界

2011年10月8日22時13分発行